

〔その他の主な質問〕  
○総合戦略の策定について  
○空き家対策について

**観光行政**

**秩父鉄道**

**行田にSLを**

**新井 教弘**  
(黎明2)

**問** 秩父鉄道持田―熊谷駅間の新駅設置に伴い、熊谷―秩父駅間を走り人気のSLを熊谷―羽生駅間にも走らせ、本市の観光の一つとしては。

**答** 鉄道ファンはもとより、子どもから高齢者まで多くの方に愛されるSLが市内を走れば話題性もあり、本市への来訪者も増えると期待される。しかし、秩父鉄道によると、熊谷―羽生駅間には、SLの重量に耐えられない橋脚が多数存在し、安全運行の観点から橋脚改修をしない限り、この区間のSL運行は難しい。

**●市内にお土産売店を**  
**問** 市内はもとより、さきたま古墳公園に土産売り場を設置してはどうか。  
**答** さきたま古墳公園については、園内唯一の土産店が火

災により閉店したため、現在は常設の土産店がない状態が続いている。県に土産店の設置について要望しているが、設置条件等の問題から実現できない状況である。

**●やすらぎの里の利用促進を**  
**問** やすらぎの里について、送迎専用車や循環バスの増便など交通手段を拡充し、施設の利用促進を図る考えは。

**答** 施設利用者の交通手段は、市内循環バスや自家用車、あるいはグループ等の相乗りが大半を占める現状である。送迎専用車の導入や市内循環バスの増便は、現在のところ実施予定はないが、今後あらゆる機会を捉えて、よりよい方策等を検討していく。

**マイナンバー制度**

**マイナンバー**

**制度について**

**大河原 梅夫**  
(公明党)

**問** 平成28年1月から運用が開始されるマイナンバーカードは申請によるもので、義務ではないということであれば、制度の意味が分からない方や

情報漏えいを心配する方々は、申請しない可能性も出てくる。このマイナンバーカードがどのように使われ、どのようなメリットがあるのか。

**答** 運転免許証と同様に公的な身分証明書として様々な場面で使用可能であり、来年1月の個人番号利用開始後は、窓口において個人番号の確認と本人確認が1枚で完了する唯一の手段である。さらに、カード裏面のICチップに記録されている電子証明書を用いた公的個人認証により、e-Taxなどの電子申請を行うことが可能になるほか、将来的には様々な独自利用が検討されており、カードを取得していただくことにより、多くのメリットがあるものと認



マイナンバー制度パンフレット

識している。  
●地域公民館の安全対策について

**問** 地域公民館に利用者の少ない時間帯を狙った脅迫まがいの迷惑電話や、不審者等が立ち寄るケースが立て続けにあったと聞いている。市としての対策は。

**答** 全館に防犯ブザーを配付するとともに、人感センサーによるチャイムの全館設置を進めている。職員体制の見直し等と合わせて、現場の声を聞きながら防犯体制の整備・充実に努めていく。

**まちづくり**

**まちの防犯**

**障がい者の雇用**

**などについて**

**野本 翔平**  
(新政策研究会)

●まちの防犯について

**問** 本市における防犯カメラの設置状況と、主要な交差点などへの防犯カメラの設置について伺いたい。

**答** 市有施設では市役所庁舎・小・中学校などに防犯カメラを設置している。主要交差点などへの設置については、防

犯上有効なもの認識しているが、市民のプライバシー保護の観点から慎重に判断する必要のあるものと考ええる。

**問** 本市における犯罪の発生状況とその対策を伺いたい。

**答** 本市の本年1月から7月までの犯罪認知件数は433件で、前年同期と比較し19件の増加である。殺人、強盗などは発生していない。市では防犯嘱託員による注意喚起や青色パトロールカーによる防犯活動、自主防犯団体の設立支援などを行い、防犯意識の啓発と犯罪件数の減少に努めている。

●身体障がい者の採用条件における「自力通勤」について

**問** 本市一般事務職の障がい者枠の採用条件である「自力による通勤」は削除すべきではないか。

**答** 職務の遂行にあたっては市内外への出張や、災害時の緊急招集への対応などが必要であり、現在のところ埼玉県や他市町村でも同様の条件を定めている。来年4月からは改正障害者雇用促進法が施行されるため、受験資格についても検討していきたい。